

昭和35年2月20日

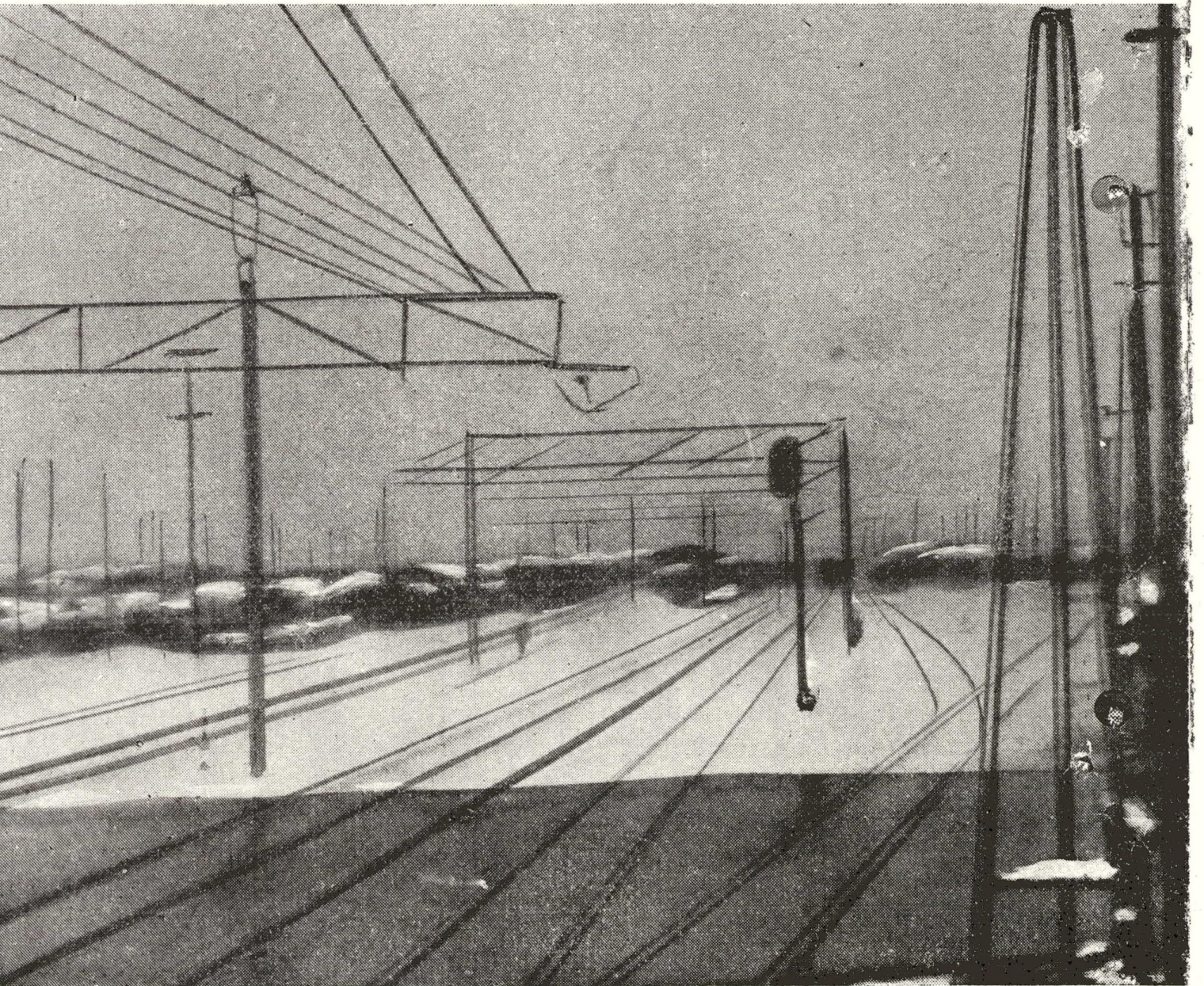


第25號

足立区政ニュース

THE ADACHI KUSEI NEWS

發行所
 東京都足立区千住一ノ五
 足立区長大山雅二
 編輯
 總務課文書係
 淺草 4 4 0
 電 足立 3 1 1 5



足立の動脈 常盤線

北海道から足立までの間で一番人口の多い都會は足立區であつて一月現在では遂に二十六萬人を突破し益々増加の一途を辿つてい

る。
 その大足立區の動脈は常盤線であつてこれによつて交通不便な足立區は今日の發展を見、今後も發展しつゝあることは論を俟たないところである。

最近上野から松戸までの線が取手まで延長された。

二月二十日のラヤオは有樂町起点の計画を報じている。

本年四月入學

の兒童について

本年四月一日小學校に入學する兒童の父兄（保護者）は次の事項を御了知の上、手續に遺憾のないよう御留意願います。

記

一、本年の該當者は昭和十八年四月二日から昭和十九年四月一日までに生れた子女です。

二、該當者には區役所から就學通知書を送付しましたが就學兒童の調査を昭和二十四年十二月一日現在で都民世帯票によつて施行しましたのでその後の異動（轉出入）等により通知洩れがあると思ひますから未着の向は至急區役所へ申出て下さい。その際米穀通帳及び印鑑を持参のこと。

三、入學前に兒童の豫備身体検査を行いますから所定の日に當該小學校に兒童を同伴して下さい。その際就學通知書及び第二期種痘完了證を持参のこと。

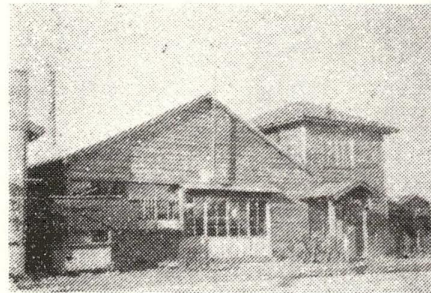
なお第二期種痘未了の兒童は足立保健所（千住高砂町九八）で種痘を行つて下さい。

保健所の受付は毎月曜日午

前中です。

その他不明の点は區役所（本廳區域—教育課學事係）（支所區域—庶務課庶務係）にお問い合せ下さい。

★ ★ ★



★ ★ ★

二月十日の夕方、失業救済事業の先端を行く足立區營共同作業所（千住龍田町三二）を訪れた。採光の良い大きな建物であり明るい板の間に作業員二十三人が黙々として細工に従事している姿は眞剣そのもので何か突然達つた世界に踏み入つたような気がする。作業員の手元を見つめると、見る／＼うち、面白い程、流れ作業的に製品を全て

行くのは見ていて楽しい光景である。二人の指導員に質問してみる。

「作業員の方は皆素人ですが。」

「全部素人ですが皆一生懸命なので、最近仕事家ですよ。」

「製品は何んですか。」

「製品は材料にした各種類の、乳母車、應接セット、ようらん、椅子、寝椅子、寝台等が主です。然し新しい製品も研究して居ります。」

「販路は。」

「この道の有力者のお骨折により最近は

働いて居ります。これが區營共同作業所の製品だと思ふと立派な物を作らなくては區營の名に申譯ありませんから。」

作業員は語り乍らも手を休めることなく美しい乳母車を作り上げていく。共同作業所を辭して支關を出ると道路の側で母親がよろ／＼あるく子供に話している。「こんどお父さんが給料を買つたら、あの綺麗な乳母車を買つて、あげましょうね。」

區營の製品全國へ

共同作業所見學記

全國的に送つて居り好評を博して居ります。」

「値段は他より安いんでしようね。」

「勿論ですよ、區營ですからね。」

「個人にも賣るんですか。」

「希望者には小賣もして居ります。」

寫眞 (上) 作業所全景

(下) 作業所内部



映画教室だより

足立區映畫教室運管委員會では、視覚教育の一環として、映畫教室を左の日程で開催する。

区政あれこれ

「白雪先生と子供たち」。二月六日から二月十二日まで千住新橋館

「大草原」二月二十一日から二月二十七日まで梅田金美館

第三回選舉管理

委員 會

二月二日午後一時から、區役所應接室で本年執行豫定の參議院及び都教育委員選舉に使用する投票所入場券につき意見の交換を行い、結局昨年の實態調査の結果から見て、今年も一箇年間有効の入場券（選舉資格證）を作成することに決定した。なお入場券の紛失が毎年相當數に上り、そのため、選舉日間近の混雑を防止する意味で、選舉終了後その入場券と引換えに、昭和二十六年のお年玉をくじによつて贈ることを併せて決定した。棄権者、事故者を一入でも少くして、より良き完全な選舉を施行しようと各項の審議、決定に卓論をなだかませて午後五時閉會した。

宇田川建設工事株式會社

取締役 宇田川徳次郎

本社 足立區千住仲町六二
電話足立 三〇九三番

製材所 足立區千住東町三六
作業所 足立區千住東町三一
自宅 足立區千住高砂町一九
電話足立 二八七八番

体育用具、運動具、ピアノ、オルガン、各種樂器、理化學、機械、標本、度量衡器、計量器、校具、家具、修理

株式會社 上野製作所

代表者 田中恒三郎

本社 足立區千住三ノ三九
出張所 足立區千住二ノ三
電話足立 三三三三、八八

共濟組合指定
月賦販賣三ヶ月

株式會社 石鍋時計店

足立區千住一ノ六八
電話足立 三三〇九番

寫眞 寫眞は

北千住驛前舊道

石井健祐寫場へ

千住二丁目五二番地

◎遠近に拘らず

出張撮影に應じます

發疹チフス

足立區に發生

最近都内に發疹チフス患者が急増してきたので、足立保健所では、この區内侵入に對し萬全を期して、去月二十八日午後九時、北千住四丁目に發

外國人登録證明書切替え申請終わる

外國人の入國に關する措置を適切に實施し、又在在外國人に對する諸般の取扱の適正を期するために、去る昭和二十二年五月二日外國人登録令の公布と同時に登録證明書を交付したが、今般、登録令及び同令施行規則の一部が改正されこれに伴つて一月十六日から一月三十一日までを申請受付期間として、登録證明書の切替えを行つた。

足立區の外國人登録證明書登録申請者數、及びその内譯は別項の通りである。

(註)登録替え開始期日以前と、その後の人員の異動は轉出入の關係による。

國籍	1. 現在登録	2. 申請受付	3. 現在登録
朝鮮	3,216	3,046	2,192
中國	70	73	52
台灣	20	15	7
その他	7	7	3

一月二十三日
△土木委員長理事陳情
客年九月以來本區五反野南町地先常磐線の遮斷機設置について當局に陳情を行つて来たが、その實現の促進について更に陳情を行つた處當日善處の旨應

区議會日誌

答があつたがその後文書により上野管理部長から正式に本年度事業として該地にテナメツ機設置の計畫ある旨の通知があつた。

△各種常任委員長 合同會議
△教育委員
△教育委員會

投票区の区域が一部變更された

▼一投票區増加……全部で三十五投票區となる▲
區選舉管理委員會は投票所の混雜か人和と名簿調製上の技術的な面を考慮して、が今回一部投票區の區域を變更し、次の選舉から執行することとなつた。

投票區	改正後の區域	投票所	說明
第四投票區	千住旭町	豫定學校	
第五〃	千住旭町千住東町(東武線以北)	千壽旭	千住旭町は舊町會の區域で二分されて北千住東口前道路で境界と改めた。(但し八二、八三番地は第五投票區に入る)
第九〃	千住中居町千住龍田町	千壽第四	千住櫻木町を除いた。
第十〃	千住元町千住櫻木町	千壽第六	第九投票區から千住櫻木町を編入。
第十六〃	本木町一丁目	足立三中	本木町二丁目西、南町會の區域を除いた。
第十七〃	本木町二丁目	足立六中	第十六投票區から本木町二丁目西、南町會の區域を編入。
第十九〃	興野町	關原本校	
第二十〃	西新井町	西新井小	西新井町を除いた。
		足立五中	第十九投票區から獨立した。

以上の結果西新井町で一投票區が生れたので従来の第二十投票區栗原町は第二十一投票區となり以下第三十五投票區まで順次投票區の番號が繰り下つた。

民主國家は選舉から

大衆會席
宴會、商談には
サロンの京樂
店主 日比野守一郎
都電終点前
電足立二三〇一番

注意願いたい。
變更された投票區は次の通りである。

既報本區虛弱兒童をとする臨海施設について合同會議を開會之が審議を行つた。

△なお同日引續き教育委員會を開會左の案件について審議した。

①區教育委員會について
②小學校復舊工事請負契約報告について
③小學校復舊工事追加について
④昭和二十四年度六、三整備費について
⑤教員住宅について

一月二十六日
△汚水處分場設置反對陳情
本區特別委員會委員長及び理事地元議員で都市計

△建設局長西新井橋視察
兼て懸案となつていた西新井橋の改築も愈々その實施が正式に決定されたが、これについて東京都建設局長の視察があり區議會側から正副議長及び土木委員長理事がこれに参加した。

入浴隨意
旅館 菊泉
千住一ノ七六
北千住驛から三分

御料理
割烹、仕出し
三登屋
島昌治
千住末廣町五四

大小宴會に是非
御料理
たぬきや
岩見染吉
栗原一、二二二
西新井大師前

出張所めぐり

第三出張所



右より

- 金子 嘉重
- 鈴木 利枝
- 小川 資伯
- 佐藤喜代子
- 馬淵 辰夫
- 細井 勝
- 若林 徳子

火鉢にかけた薬罐が、ちんちんと湯氣を立てて、窓口の人聲や、街の騒音を、和やかに聞き流している所長の机の前から、窓の外で繩飛びに興じている子供達を眺め柄にもないセンチに浸っていると、「やあどうも待たせて了ました」と言いつつ、現実の聲を浴せて白哲の小川所長が部屋に入ってきた。所長が十九出張所から赴任して

「掲示板が九十箇所ありますが、佐々木さんが掲示板を貼りに行くと、近所のお内儀さんが集まってきた、配給物だと、なにやかにや、尋ねるらしいのですけれど、その他の通知文などは、すうつと讀まないで行つてしまふらしいんですよ、この点なども、區政運営に考慮すべき問題ではないかと思ひます。お茶を一息に呑んで所長は、更に續ける。

「今度滞納整理事務の應援として、出張所職員が督促に出掛ける様になりましたが、今後の出張所の在り方としては、區民の便利を考へて戸籍や、税務事務の一部を出張所で取扱うような機構に變えて行くべきではないかと思つてゐます。實際經濟の統制が撤廢されれば、附隨的に、轉出入の證明事務も減少するんぢやないかと思はれるから、そうすれば、今の儘の出張所の仕事の大半はなくなつてしまふですよ。而してこのことは飽くまで、個人の見解であるのとつけ加へる小川所長に謝辞をのべて、出張所の支關横から自轉

車を引つぱりだした時、入口にかかつている投書箱に、意見が、批判が、謝辞かは知らず、紙片を投入した娘さんが恥ずかしそうに逃げて行くのが微笑ましかつた。

時局講演會開催
二月四日午後一時から區役所議事堂で婦人を對象とした東京新聞社論說委員長直海善三氏の「國連管理下における日本の現状とその將來」について三時間に亘る講演があり會場はほとんど婦人會員で占められた。終つて映畫界の中西技師の目で見ると視覚教育について説明があり次いで婦人の方のために劇映画「不良少女」外「會議のち方」を上映した、今後は此の種の講演會を度々開催し社會の人々の精神文化の向上に資する計畫を立てている。

白石公一氏當選
本紙前號で紹介しておいた檢察審査員の選定が、一月三十一日に檢察審査會事務局で行われ、足立區から選定された第一檢察の第一候補者五名と第二檢察の第一候補者四名の中から、ただ一人千住壽町三一白石公一氏(二十一才)が榮えある當選者と決定、本年七月までの六か月間を檢察審査員として活躍する。

<p>印章ゴム印 事務用文具</p> <p>九天堂印房</p> <p>千住橋戸町四三番地 電話足立二三六六番 千住大橋通り三ツ角</p>	<p>日新工業 株式會社</p> <p>社長 佐久間榮吉</p> <p>本社 千住東町九三 工場 東京・大阪・山形・綾瀬</p>	<p>エルゲンの キヤラメル</p> <p>エルゲン製菓株式會社</p> <p>取締役社長 八幡早助</p> <p>本社 足立區與野町一六五 電話足立二八四一</p>	<p>時計貴・金屬・眼鏡 共濟組合指定</p> <p>島田時計店</p> <p>島田 久太</p> <p>足立區本木町二ノ一八一二 (關屋小學校前通り)</p>
<p>御辨當の代りに おいしいうどん めん類外食券食堂</p> <p>そ ば 久</p> <p>千住一丁目六五</p>	<p>迅 襖表装、對立 速 金、銀、屏風 町 其の他一式請負 御一報次第參上 致します</p> <p>清水表装店</p> <p>千住高砂町一二二 元三軒家通り土手際</p>	<p>諸印刷と文房具 稅務署勞働基準署 諸届用紙あります (舊織田印刷所)</p> <p>巧文社印刷所</p> <p>千住 二ノ五五 電話 足立三七六七番 北千住驛前美觀商店街通</p>	<p>廣告の申込は 總務課文書係へ 電話足立三一一一 三一一五</p> <p>★廣告料は一回に付一欄 二百圓</p> <p>一欄以上何欄でも結構です 長期契約歡迎</p>